



国際ロータリー第2840地区 第1分区

前橋ロータリークラブ

ガバナー公式訪問報告

前橋ロータリークラブ

会長 本田 博己

幹事 都丸 和俊

平成 22 年 11 月 30 日 (火) に RI 第 2840 地区 2010-11 年度福田一良ガバナーの公式訪問を頂きました。

今回は日程が最終例会日の為、会場はロイヤルチェスター前橋にて、ガバナーとの懇談・例会・ガバナー懇親会のスケジュールで相澤ガバナー補佐町田地区幹事にご出席頂き、11 時 20 分からガバナーとの懇談会をローターアクト会長とインターアクト顧問教師も含め 13 名での懇談会は、共に会員数の減少について切実な現況が報告されました。

例会のガバナー講話では、グローバルな時代である今、ロータリーの原点を再認識し、慣行を改革、変革する新たな挑戦への熱意と RI のテーマ「地域を育み大陸をつなぐ」やポリオ撲滅について貴重なお話を頂戴しました。

例会終了後記念撮影をし、その後ガバナー懇親会にて板垣長期計画委員長からロータリーの理想の実践に向けて、長期戦略的な将来ビジョンについての活動報告と平方地域社会奉仕委委員長からは今年度初めて前橋市教育委員会と前橋 6 ロータリークラブ共催で行われた「まえばし学校フェスタ 2010」の報告を基にガバナーとの貴重な意見交換ができ今後の活動に向けて意義ある懇親会でありました。





国際ロータリー第2840地区 第1分区

前橋西ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

前橋西ロータリークラブ

会長 黒岩 千春

幹事 金井 修

12月10日(金)、福田ガバナー、町田地区幹事及び相澤ガバナー補佐をお招きして公式訪問例会が行われました。今回は、福田ガバナーのホームクラブとして最後の公式訪問となるため「福田ガバナーの公式訪問帰還祝いとお疲れ様会」という形で進めさせて頂きました。

福田ガバナーにおかれましては、2840地区の全クラブ訪問、お疲れ様でした。

公式訪問は、17:30の点鐘から始まり会長の時間では、「お帰りなさい」との挨拶の後、福田ガバナーより講和を頂き、会長エレクトの謝辞で例会を閉じました。記念撮影を行った後、懇親会に移りました。

懇親会は、「福田ガバナー及び地区大会の慰労会」という形で行われました。懇親会には、前橋6RCから5クラブの会長幹事が出席して頂きました。乾杯の後20分程度福田ガバナーとの懇談会が行われ、宴会の最中は地区大会を振り返って大会実行委員、各部長、福田ガバナースタッフ等の皆さんから一言ずつコメントを頂きました。福田ガバナーもホームクラブの懇親会ということで和やかにまた大変盛り上がった懇親会でした。

福田ガバナーにおかれましては、本当にお疲れ様でした。





国際ロータリー第2840地区 第1分区

前橋北ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

前橋北ロータリークラブ

会長 門倉 正

幹事 湯澤 晃

2010年11月29日(月)前橋ホテルにて、福田ガバナーを迎えての、前橋北ロータリークラブ及び前橋南ロータリークラブ合同例会が開催されました。

具体的には、午後11時40分より約40分間は両クラブの役員等を交えての懇談会、午後0時30分より合同例会、午後1時45分より約1時間は両クラブの各委員長等を交えての懇親会がそれぞれ行われました。

福田ガバナーは、この公式訪問を前に、当クラブの現況報告書を熱心に読みこんでおられたようで、懇談会では当クラブの定款の問題点を端的に指摘されていました。例会後の懇親会も合わせると、その他にも質疑応答があり、会長を始め出席していた当クラブの役員や委員長の皆が福田ガバナーの鋭い質問、指摘にドキッとさせられるとともに、そのガバナーとしての当クラブに対してもきちんと目配りしていただいていることに感激いたしました。もちろん、合同例会が通常例会以上に盛り上がったことは言うまでもありません。両クラブとも出席率100パーセントということで、両クラブの活性化・親睦にもつながりました。

当クラブが例会の議事進行を行った関係上、会長の時間も当クラブの会長が担当したのですが、当会の会長がいつも以上に緊張しているのがありありと感じられました。福田ガバナーからは、世界の同期ガバナーが作成する同色のブレザーのお話を例にとり、ロータリーの原点の再認識とともに改革、変革の必要性をご説明いただくなど、大変貴重なお話をいただきました。

改めて、福田ガバナー及び町田副幹事、相澤ガバナー補佐におかれましては、お忙しい中、当クラブ及び南クラブのために貴重な時間を割いて合同例会等にご出席いただき、誠にありがとうございました。

福田ガバナーよりいただいたご指導ご鞭撻を今後のクラブ運営に必ずや役立てたいと思います。





国際ロータリー第2840地区 第1分區

前橋南ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

前橋南ロータリークラブ

会長 小沼 俊彦

幹事 齋藤 三郎

平成 22 年 11 月 29 日、当クラブは福田一良ガバナーの公式訪問を受けました。

今年度は当初より 2 クラブ合同訪問という予定により、同じホテルを例会場とする前橋北ロータリークラブの方々と数度の打ち合わせを重ね、当日を迎える準備を進めてまいりました。

当日は福田ガバナー・町田地区幹事、と一緒に午前 11 時 15 分頃に会場である前橋ホテルに到着され、両クラブの会長・幹事・役員一同が玄関口でお迎えしました。(相澤ガバナー補佐はすでに到着されており、我々と一緒にガバナーをお迎えする形になりました)

到着後、さっそく 3 階の懇談会場に移られて午前 11 時 30 分より懇談会が設けられました。

出席者は会長・会長エレクト・幹事・地区役員・当クラブがホストクラブとなっているローターアクトクラブ会長・中央高等専門学院インターアクトクラブ顧問教諭らの出席のもと、2 クラブ総勢 15 名での懇談会でした。和やかな雰囲気の中で、福田ガバナーは特に当クラブがホストをつとめる 2 つのアクトクラブの存在とエコキャンプ活動には大変関心をしめされ、質問や激励のお言葉を頂戴いたしました。

その後、12 時 30 分からは 2 クラブ合同例会にご出席いただきました。福田ガバナーから地区協・地区大会の運営協力に対するお礼のお言葉から始まり、今年度の RI テーマや会員増強・維持等の詳細説明に至るまで、解りやすく貴重なお話を頂戴しました。

【例会終了後、全員で記念撮影～休憩】

その後、13 時 45 分からは、同じ会場で懇親会が催されました。

相澤ガバナー補佐をホストとし、ご挨拶のあと両クラブ会長からの“クラブ運営に気を遣っている点”等の話題を基に、ざっくばらんな雰囲気の中で新入会員や若手会員の発言を交え親しく話し合いの場が持たれ 14 時 40 分に終了しました。





国際ロータリー第2840地区 第1分區

前橋中央ロータリークラブ ガバナー公式訪問報告

前橋中央ロータリークラブ

会長 宮下 隆志

幹事 横山 敦志

12月9日(木)、RI第2840地区2010-11年度福田一良ガバナーのご訪問をいただきました。

今回のご訪問は、前橋東・前橋中央RC合同の公式訪問で、懇談会、例会、ガバナー協議会の3部構成で行われました。

懇談会では、福田ガバナーは、両クラブの活動を把握されており、前橋東RCのインターアクト、当クラブの児童養護施設支援について話し合いました。

例会のガバナー講話では、RI会長レイ・クリングスミス氏の掲げる「地域を育み、大陸をつなぐ」についての説明、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」「ロータリアンにロータリーの原則の重要性、自分達の重要な活動を再確認してもらうこと」にの2つの目標を満たす簡潔なテーマを表す言葉です、との説明がございました。

「大陸をつなぐ」というのは、ロータリアンは、いろいろな面で世界に羽ばたいて、ポリオ、青少年交換、財団奨学生等、世界に貢献しています。ロータリーは、画一化でなく結束である。目的に向っての結束が世界最良の組織になりうる要素であると話されました。

また、地区重点目標として、今一番問題になっている会員増強をする。ポリオ撲滅運動「24ドルを」を支援しようということです。

ガバナー協議会では、地区役員、クラブ研修リーダーの半年間の経過報告、感想等の報告を受け、質疑応答、意見交換などで適切なアドバイスをいただきました。

我々ロータリアンは、地域に根ざし、世界に目を向け、活力と魅力あるクラブ作りをし、さらなる努力をし、ロータリーの発展に尽力していく所存です。

